

令和 6 年度

年 報

旭川市旭山動物園

目 次

1	沿 革	1
2	概 要	5
3	建 物 一 覧	7
4	利 用 案 内	10
5	組 織 図	11
6	施 設 整 備	12
7	歳入歳出状況	17
8	入 園 状 況	19
9	教育普及活動	20
10	研 究 発 表	24
11	飼 育 動 物 一 覧	24
12	資料等保存状況	29
13	園 内 の 植 物	34
付図	配 置 図	37～38

令和 6 年度の主なできごと

- 4 月 平成 21 年から園長を務めていた坂東元が退任し、10 代目園長として田村哲也が就任した。8 日に当園では初となるシマフクロウの人工孵化での繁殖に成功した。誕生したヒナは、孵化後 5 日目には親鳥の巣箱に戻し、親鳥がお世話を行いすくすくと成長した。27 日に夏期開園がスタートし、開園式ではあべ弘士さんが手掛けたデザインマンホールのお披露目を行った。
- 5 月 17 日にエゾタヌキの「うみ」が 8 頭の子を出産した。父親の「こたろう」も熱心に育児に参加し、夫婦で子育てをする姿を観察できた。19 日には国際博物館の日記念旭山動物園プレミアムイベントを開催し、シンポジウムやバックヤードツアー、シカの角を使った工作体験など、各種イベントを実施し大盛況となった。
- 6 月 15・16 日に 4 回目となる「動物墨画パフォーマンス」を園内野外ステージで開催し、過去最多の全 9 校が参加した。高校生たちの力強いパフォーマンスに魅了された。29 日に子ども達だけを対象とした特別開園「あさひやま・キッズ・Zoo」を初開催し、子ども達が自由に園内を回りながら、のびのびと動物を観察していた。
- 7 月 1 日に開園 57 周年を記念し、感謝の気持ちを込めた特別イベントを実施した。30 日にエゾモモンガが約 20 年ぶりに繁殖に成功し、「はるき」「みずき」「やなぎ」が誕生した。
- 8 月 3 日にシンリンオオカミ「レラ」が死亡。下位の立場であったが、精神的に自立した個体だった。10 日から 16 日に夜の動物園を開催し、期間中は 90,738 人が来園した。24 日にアムールヒョウの「みらい」が 1 頭を出産した。初めての出産だったが、上手に育児をしていた。25 日、韓国・晋州市晋陽湖動物園と友好関係に関する覚書を締結した。今後、晋陽湖動物園の移転リニューアルに向けて技術協力を行っていく。
- 9 月 14・15 日に小学生を対象とした宿泊体験「スタディキャンプ」を初開催した。日中はバックヤードの掃除やエサの準備など飼育体験を行い、夜はあざらし館内で宿泊するなど、普段は見ることができない視点から動物園を楽しんだ。22・23 日には「あにまる・ハッピー・マーケット」を開催した。
- 10 月 5 日に道北アークス大雪アリーナにて「食べる・たいせつフェスティバル 2024」に出展し、ワークショップなどを開催した。
13・14 日に旭山スノー ZOO フェア 2024 を開催。昨年に引き続き、旭川市内の 3 校が参加し、すべてのスノー ZOO が完売し大盛況となった。

- 11月 7日に釧路市動物園へライオンの「フウ」、シロテテナガザルの「歌多」、シマフクロウ1羽、エゾモモンガ1頭が移動し、釧路市動物園からはシマフクロウが1羽来園。また8月に誕生したアムールヒョウの子どもの右後足に大腿骨骨折が判明し、16日に手術を行い、これに伴い展示を中止した。
- 12月 1日にクリスマスツリーを飾る会を開催。12日に「ペンギンの散歩」がスタート。毎年雪が十分に降り積もってからスタートするが、この年は近年では少し早めのスタートとなった。
- 1月 4日、11日、18日、25日にリサイクルロウソク作り体験を行い、2月の雪あかりの動物園で使用するキャンドルの製作を行った。17日にアムールヒョウの子どものレントゲン撮影を行い、骨折の完治を確認した。また26日に雪の中の撮影教室を開催。1月の入園者数は142,490人で、前年比160%ほどの推移となった。
- 2月 1日から28日まで、旭川産さつまいもを使用した「おさつフェア」を開催した。8日から10日までの3日間は「雪あかりの動物園」を実施。約800個のアイスキャンドルが園内を優しく照らした。
- 3月 24日の夜中にゴマフアザラシの「ましろ」が出産したが、子どもは翌朝死亡しているのを確認した。

1 沿 革

- 昭和 38 年 五十嵐市長が当選直後、動物園建設構想を発表
アジア最北端にふさわしいユニークな動物園作りを開始（7 月）
- 昭和 39 年 中俣氏（前札幌円山動物園長）を市嘱託に迎え、建設地の選定をはじめる（8 月）
- 昭和 40 年 動物園の候補地が神楽岡など 5 か所の候補地から、旭山に決まる（4 月）
- 昭和 41 年 規模や動物数を若干縮小した最終設計（現在規模）がまとまり、市議会に提示（2 月）
動物園建設工事着工（6 月）
- 昭和 42 年 旭川市旭山動物園条例制定（4 月 1 日）
動物園建設工事完了（6 月 30 日）
旭川市旭山動物園開園（7 月 1 日）
- 昭和 45 年 ホッキョクグマ舎新設（9 月）
開園以来の入園者数が、100 万人を超える
- 昭和 46 年 小学生及び 60 歳以上の入園料無料化（4 月）
- 昭和 47 年 ズウの「タロウ」による飼育員の死亡事故発生。3 日間休園（5 月）
- 昭和 49 年 ホッキョクグマの子「コロ」誕生。日本初繁殖（11 月 28 日）
- 昭和 50 年 飼育研究会を初開催（3 月 11 日）
- 昭和 51 年 中学生入園料無料化（4 月）
- 昭和 52 年 ホッキョクグマ舎、ゴリラ舎、ラクダ舎新設完成（9 月）
- 昭和 53 年 開園以来の入園者数が、500 万人を超える（5 月）
「こうほう旭川市民」に連載コラム開始（11 月 1 日発行号）
- 昭和 54 年 小動物舎、猛禽舎を新設（9 月）
- 昭和 55 年 旭川 6 ロータリークラブより時計塔の寄贈を受ける（2 月 23 日）
除幕式は 6 月 27 日に開催
- 昭和 56 年 季刊誌モユク☆カムイ創刊（5 月 20 日）
- 昭和 57 年 1200 m²の水禽地、水禽舎が完成（9 月）
- 昭和 58 年 遊具ジェットスクリーコースター、ツインドラゴンを新設（7 月）
「動物資料展示館」がオープン（9 月）
いこいの広場完成（9 月）
- 昭和 59 年 バッテリーカー・ゴーカート新設（7 月）
- 昭和 60 年 動物入院室を設置（9 月）
- 昭和 61 年 「どうぶつえん」のロゴが完成（4 月）
- 昭和 62 年 「ナイト ZOO ウォッチング」（現：夜の動物園）初開催（8 月 7 日～16 日）
- 平成元年 動物病院新設完成（10 月）
- 平成 2 年 「冬の動物園観察会」初開催（1 月 28 日）
- 平成 6 年 エキノコックス症発症のため閉園（8 月 27 日～翌年 4 月 28 日）
旭川鉄工青年会モニュメント「次代に向けて」寄贈を受ける（10 月）

- 平成 7 年 動物舎の改修、整備が終了（4 月 27 日）。開園へ（4 月 29 日）
動物資料展示館 2 階に動物図書館オープン（5 月 13 日）
- 平成 9 年 動物園パスポートの導入開始（4 月）
「こども牧場」オープン（4 月 27 日）
「ととりの村」オープン（9 月 7 日）
- 平成 10 年 「せせらぎ」「野外ステージ」オープン。シルバーシャトルの運行開始（4 月 29 日）
「もうじゅう館」オープン（9 月 27 日）
ホシガメ 30 頭、通産省より緊急保護（10 月 20 日）
※この年から、飼育員の手書きパネルが作り始められる
- 平成 11 年 新「さる山」オープン（7 月 25 日）
冬期無料開放開始（11 月 12 日）
- 平成 12 年 「ぺんぎん館」オープン（9 月 10 日）
冬期開園スタート（11 月 3 日）
※動物読書感想文コンクール初開催
- 平成 13 年 キングペンギンが旭川冬まつり会場へ出張（2 月 8 日～12 日）
「オランウータンの空中放飼場」オープン（8 月 21 日）
※オランウータンの空中放飼場オープン後、まもなくして「ごはんの時間」（現「もぐもぐタイム」）開始
- 平成 14 年 「ほっきょくぐま館」オープン（9 月 21 日）
「ペンギンの散歩」本格始動（12 月 26 日）
- 平成 15 年 年間入園者数が 82 万人。札幌市円山動物園を抜いて道内一の入園者数に
- 平成 16 年 「あざらし館」オープン（6 月 6 日）
入園者数、初の月間日本一に（7 月、8 月）
- 平成 17 年 屋内施設「おらんうーたん館」オープン（1 月 15 日）
正門広場にモニュメント完成（2 月 11 日）
「くもざる・かびばら館」オープン（8 月 6 日）
「プロジェクト X～挑戦者たち～」(NHK) で旭山動物園が取り上げられる（11 月 15 日）
- 平成 18 年 新築中の新東門火災（2 月 28 日）
テレビドラマ「奇跡の動物園」(フジテレビ) が放送（5 月 13 日）
「第 2 こども牧場」完成（7 月 22 日）
「チンパンジーの森」オープン（8 月 6 日）
ジェットコースター、ゴーカート運行終了（10 月）
新東門から「くもざる・かびばら館」までのシャトルバス運行（11 月 3 日）
- 平成 19 年 旭川空港から旭山動物園間の路線バスの運行開始（2 月 1 日）
ぺんぎん館の「トボガン広場」オープン（2 月 19 日）
札幌～旭川に臨時特急列車車輌「旭山動物園号」運行開始（4 月 28 日）
新企画「三度のメシより旭山」開始（5 月 19 日）
遊戯施設、完全終了（10 月 21 日）
あさひやま”もっと夢”基金設立（11 月 3 日）

- 平成 19 年 ラッピングバス「JAL 旭山動物園号」運行開始(11 月 3 日)
 レッサーパンダの吊り橋オープン(12 月 21 日)
- 平成 20 年 「あざらし館 凍らせ大作戦」(現・流氷ひろば)が完成(1 月 19 日)
 東門から園に下る坂の途中に小型猛きん舎オープン(4 月 26 日)
 「A8 サミット in 旭山」開催(6 月 7 日)
 「オオカミの森」オープン(6 月 28 日)
- 平成 21 年 映画「旭山動物園物語〜ペンギンが空をとぶ〜」公開(1 月 24 日～)
 シンガポール動物園との交流提携(3 月 1 日)
 「エゾシカの森」オープン(4 月 29 日)
- 平成 21 年 「ホッキョクギツネ舎」オープン(5 月 30 日)
 開園以来の入園者数が、3,000 万人を超える(6 月 5 日)
 「てながざる館」オープン(8 月 29 日)
- 平成 22 年 マレーシア国サバ州と旭山動物園が合意書を調印(2 月 10 日)
 「もうきん舎」(現シマフクロウ舎)がオープン(4 月 29 日)
 なるほどガイドが始まる(4 月 29 日)
 マレーシア国サバ州へのゾウの檻贈呈式(7 月 21 日)
 「どうぶつえんみにだより」の発行がスタート(11 月 3 日)
- 平成 23 年 「財団法人知床財団と旭川市の包括的な連携と協力に関する協定」を締結(2 月 14 日)
 国内の動物園で「ホッキョクグマ繁殖プロジェクト共同声明」発表(2 月 18 日)
 「タンチョウ舎」「両生類・は虫類舎」がリニューアルオープン(4 月 29 日)
 「旭川市と酪農学園大学の包括的な連携と協力に関する協定」の締結(9 月 5 日)
- 平成 24 年 日本動物園水族館協会通常総会が旭川で開催。これに合わせて秋篠宮殿下が旭山動物園
 をご視察(5 月 23 日)
 フラミンゴが脱走。以後行方不明に(7 月 18 日)
 北海道産動物舎がリニューアルオープン(11 月 18 日)
- 平成 25 年 雪あかりの動物園(冬の夜間開園)を初開催(2 月 6 日～11 日)
 ボルネオレスキューセンターの第一期施設が完成(4 月 18 日)
 「きりん舎・かば館」がオープン(11 月 21 日)
- 平成 26 年 旭山動物園公式フェイスブック・公式ツイッター(現 X)を開設(1 月 29 日)
 1 泊 2 日券(おもてなし券)を販売開始(4 月 26 日～)
 開園以来の入園者数が、4,000 万人を超える(8 月)
- 平成 27 年 天売島から野生猫来園(6 月 20 日、23 日)
- 平成 28 年 天売猫のおはなし会・譲渡会開催(3 月 6 日)
 第 1 回日本サービス大賞で「地方創生大臣賞」を受賞(6 月 13 日)
 ボルネオ島にて、寄贈された軽トラック 3 台の引き渡しと贈呈式(6 月 20 日)
- 平成 29 年 「旭川市と NPO 法人富良野自然塾による環境教育等の連携と協力に関する覚書」を締結
 (4 月 8 日)
 「さる山」が 18 年ぶりにリニューアル(4 月 29 日)
 開園 50 周年記念イベントを開催(7 月 1 日、2 日)
- 平成 30 年 「ととりの村」がリニューアル(4 月 28 日)

平成 31 年 「ニワトリ・アヒル舎」がオープン（4 月 27 日）
平成元年 第 7 回ベスト・プロデュース賞を受賞（11 月 6 日）
令和 3 年 旭山動物園初の昼夜逆転施設「エゾモモンガ舎」オープン（4 月 29 日）
令和 4 年 「えぞひぐま館」がオープン（4 月 29 日）
令和 5 年 開園以来の入園者数が 5,000 万人を超える（2 月 26 日）
知床よりゴマフアザラシのメス「ゆき」が傷病鳥獣保護で来園（6 月 11 日）
砂川市よりエゾヒグマのオスが傷病鳥獣保護で来園（6 月 19 日）
令和 6 年 登録博物館として登録（2 月 29 日）
シマフクロウが旭山動物園で初の人工孵化（4 月 8 日）
韓国の晋州市晋陽湖動物園と友好関係についての覚書を締結（8 月 25 日）

2 概 要

1 理念～「伝えるのは、命」

動物園で、ありのままの動物たちの生活や行動、しぐさの中に「凄さ、美しさ、尊さ」を見つけ、「たくさんの命あふれる空間の居心地の良さ」を感じてほしい。家畜・ペット種との触れ合いを通じて「命の温もり、命の尊さ」を感じてほしい。そして、野生動物の保護や環境問題を考えるとき、動物たちは私たちと対等な生き物なんだと思うきっかけになれる、そのような動物園を目指しているところである。

当園の理念である「伝えるのは、命」という言葉には、このような思いが込められている。

2 4つの使命

(1) レクリエーションの場

動物たちと一緒に楽しい時間が過ごせ、美しい動物たちの素晴らしい能力に感動し、自らの「生」を実感できる環境を作る場であること。

(2) 教育の場

動物園ガイドや動物教室、野外観察会、出張授業などを通して、野生動物たちが置かれた現状を知り、人の暮らしと彼らとの関わりを子どもから大人まで広く学べる環境を作る場であること。

(3) 自然保護の場

絶滅危機にある動物たちを計画的に繁殖することで動物種を保存し野生回帰を視野に入れるとともに、動物たちの故郷である地域や地球の自然保護に思いを馳せられる環境を作る場であること。

(4) 調査・研究の場

動物を飼育することで得られるデータを活用し、野生動物の保護、人獣共通感染症の研究、人と動物の共生等に生かせる環境を作る場であること。

3 特徴

(1) 行動展示

旭山動物園には珍しい動物はおらず、動物園に当たり前にいる動物や北海道に身近にいる動物達である。全ての動物にはそれぞれ本来持つ素晴らしさがあり、当園ではその特徴的な能力や行動、感性を発揮できる環境を作り、それを見せる展示方法を目指している。こうした展示方法がいつしか「行動展示」と呼ばれるようになったものである。

(2) 展示施設

飼育動物にとって居心地が良く、それぞれが本来持っている能力や行動、感性を引き出すことを主眼に考えて施設の設計・建築をしている。珍しさではない全ての動物を平等に、人と動物が近く同じ空間にいる居心地の良さを感じられるヨーロッパの動物園らしさと傾斜地に立地する旭山の特性を生かし、限られた空間を有効活用する日本の動物園らしさを融合した新たな価値観を生み出した展示施設と各分野から高い評価をいただいている。

4 主な飼育・展示動物

動物舎	主要な展示動物
フラミンゴ舎	ベニイロフラミンゴ、ヨーロッパフラミンゴ、チリーフラミンゴ
ととりの村	オオハクチョウ、コハクチョウ、コクチョウ、インドガン、ハクガン、マガモ、カルガモ、キンクロハジロ
ペンギん館	キングペンギン、ジェンツーペンギン、フンボルトペンギン、イワトビペンギン
あざらし館	ゴマフアザラシ、オオセグロカモメ
ほっきょくぐま館	ホッキョクグマ
もうじゅう館	ライオン、アムールトラ、アムールヒョウ、ユキヒョウ
レッサーパンダ舎	シセンレッサーパンダ
マヌルネコ舎	マヌルネコ
シロフクロウ舎	シロフクロウ
オオカミの森	シンリンオオカミ
エゾシカの森	エゾシカ
シマフクロウ舎	シマフクロウ
タンチョウ舎	タンチョウ
両生類・は虫類舎	アオダイショウ、シマヘビ、ニホンマムシ、イシガメ、ニホンアマガエル、エゾアカガエル、アズマヒキガエル、エゾサンショウウオ等
えぞひぐま館	エゾヒグマ、オジロワシ
北海道産動物舎	エゾタヌキ、アライグマ、エゾユキウサギ、エゾリス、ハシブトガラス、アカゲラ、キジバト、ニューナイスズメ、スズメ、オシドリ、オオコノハズク、アオバズク、エゾフクロウ、ワシミミズク、オオワシ、オジロワシ、クマタカ等
ちんぱんじー館	チンパンジー
トナカイ舎	トナカイ
おらんうーたん館	ボルネオオランウータン、ボルネオカワガメ
てながざる館	シロテテナガザル、キョン
サル舎	ワオキツネザル、ブラッザグエノン、アビシニアコロブス
北海道小動物コーナー	トビ、エゾタヌキ、エゾモモンガ、エゾユキウサギ、エゾリス、エゾクロテン、ホンドテン、キタキツネ、エゾシマリス
くもざる・かびばら館	ジェフロイクモザル、カピバラ
さる山	ニホンザル、ニホンイノシシ
こども牧場	カイウサギ、モルモット、イヌ
第2こども牧場	ヤギ、ヒツジ、ブタ
ニワトリ・アヒル舎	ニワトリ、アヒル
クジャク舎	クジャク
かば館	カバ、ティラピア、ダチョウ
きりん舎	アミメキリン

3 建 物 一 覧

No	施 設 名	構 造	地上	地下	延床面積	取得年月日
1	旧総合動物舎	鉄筋コンクリート造	1	0	718.67	昭和 42 年 4 月 1 日
2	詰所	木造	1	0	25.92	昭和 42 年 4 月 1 日
3	野外ステージ	鉄骨造一部木造	1	0	145.26	昭和 43 年 4 月 1 日
4	くもざる・かびばら館	鉄筋コンクリート造	1	0	107.72	昭和 45 年 6 月 1 日
5	サル舎	補強コンクリートブロック造	1	0	324	昭和 49 年 10 月 18 日
6	おらんうーたん館	鉄筋コンクリート造	1	0	80.1	昭和 52 年 8 月 27 日
7	トナカイ舎	木造	1	0	55.48	昭和 52 年 8 月 27 日
8	飼料庫	鉄骨造	1	0	113.4	昭和 53 年 3 月 9 日
9	飼料調理棟	鉄筋コンクリート造	1	0	125.4	昭和 53 年 3 月 9 日
10	小動物舎	鉄筋コンクリート造	1	0	130.9	昭和 54 年 3 月 28 日
11	猛禽舎	鉄骨造	1	0	67.5	昭和 54 年 3 月 28 日
12	水禽舎	鉄骨造	2	0	504.49	昭和 56 年 11 月 6 日
13	展示館	鉄骨造	2	0	268.8	昭和 57 年 7 月 30 日
14	売札所	木造モルタル塗	1	0	9.72	昭和 58 年 4 月 28 日
15	売札所	木造モルタル塗	1	0	9.72	昭和 58 年 4 月 28 日
16	医務室	木造モルタル塗	1	0	32.4	昭和 58 年 10 月 1 日
17	管理棟	鉄筋コンクリート造	2	0	478.57	昭和 60 年 3 月 28 日
18	作業所	鉄筋コンクリート造	2	0	147.42	昭和 60 年 3 月 28 日
19	污水处理場	鉄筋コンクリート造	1	0	179.2	平成 1 年 3 月 30 日
20	動物病院	鉄筋コンクリート造	2	0	137.71	平成 2 年 3 月 30 日
21	売店	軽量鉄骨造	1	0	48.6	平成 6 年 4 月 28 日
22	子ども牧場	木造	1	0	191.93	平成 8 年 12 月 24 日
23	もうじゅう館	鉄筋コンクリート造	1	0	611.67	平成 10 年 9 月 22 日
24	さる山舎	鉄筋コンクリート造	1	0	225.74	平成 11 年 7 月 23 日
25	ぺんぎん館	鉄筋コンクリート造	1	1	631.78	平成 12 年 8 月 31 日
26	ほっきょくぐま館	鉄筋コンクリート造	2	2	1,187.60	平成 14 年 9 月 17 日
27	あざらし館	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	2	1	1,018.01	平成 16 年 5 月 24 日
28	おらんうーたん館	鉄骨造	1	0	105.29	平成 16 年 12 月 24 日
29	屋外便所	鉄筋コンクリート造	1	0	62.34	平成 16 年 12 月 24 日
30	小動物舎	鉄骨造	1	0	12	平成 19 年 3 月 23 日
31	第 2 こども牧場	木造	1	0	111.78	平成 18 年 7 月 13 日
32	西門売札所	木造	1	0	51.97	平成 17 年 10 月 27 日
33	正門売札所	木造	1	0	309.89	平成 18 年 3 月 30 日
34	越冬舎（1）	軽量鉄骨プレハブ造	1	0	146.47	平成 17 年 12 月 28 日
35	越冬舎（2）	軽量鉄骨プレハブ造	1	0	146.47	平成 17 年 12 月 28 日

No	施 設 名	構 造	地上	地下	延床面積	取得年月日
36	ちんぱんじー館	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	2	1	1,118.75	平成18年7月27日
37	小動物舎	鉄骨造	1	0	21	平成20年3月26日
38	西門前広場トイレ	鉄筋コンクリート造	1	0	110.76	平成20年3月21日
39	オオカミの森観察棟	鉄筋コンクリート造	1	1	191	平成20年7月23日
40	オオカミの森寝室棟	木造	1	0	40.5	平成20年7月23日
41	正門広場トイレ	鉄筋コンクリート造	1	0	99.53	平成18年3月30日
42	休憩所	鉄骨造	1	0	150	平成20年6月27日
43	売店	軽量鉄骨プレハブ造	1	0	58.32	平成16年6月6日
44	教育ホール	鉄骨・鉄筋コンクリート造	1	0	480.58	平成20年4月1日
45	作業所	鉄骨造	1	0	102.24	平成21年3月27日
46	エゾシカの森	木造	1	0	16.2	平成21年3月27日
47	エゾシカの森	鉄骨造	1	0	36	平成21年3月27日
48	てながざる館	鉄筋コンクリート造	1	0	12.56	平成21年8月26日
49	多目的トイレ	鉄筋コンクリート造	1	0	89.4	平成22年3月12日
50	シマフクロウ舎	鉄筋コンクリート造	1	0	30.92	平成22年3月26日
51	シマフクロウ舎	鉄筋コンクリート造	1	0	14.56	平成22年3月26日
52	資材庫	軽量鉄骨プレハブ造	1	0	12.4	平成21年4月13日
53	護美庫	軽量鉄骨プレハブ造	1	0	4.24	平成21年4月13日
54	休憩所	木造	1	0	46.15	平成22年3月1日
55	タンチョウ舎	鉄筋コンクリート造	1	0	5	平成23年3月25日
56	タンチョウ舎	鉄筋コンクリート造	1	0	4.25	平成23年3月25日
57	爬虫類舎	木造	1	0	130.91	平成23年3月25日
58	多目的トイレ	鉄筋コンクリート造	1	0	89.15	平成24年2月24日
59	北海道産動物舎	鉄骨造	1	0	215.61	平成24年11月16日
60	北海道産動物舎	鉄骨造	1	0	5	平成24年11月16日
61	便所	鉄筋コンクリート造	2	0	94.38	平成24年12月18日
62	倉庫	軽量鉄骨造	1	0	129.6	平成25年10月25日
63	かば館	鉄筋コンクリート造	1	1	1,685.26	平成25年12月24日
64	きりん舎	鉄筋コンクリート造	2	0	366.3	平成25年12月24日
65	鳥類用ケージ管理棟	木造	1	0	14.58	平成26年3月18日
66	鳥類用ケージ(大)	鉄骨造	1	0	30	平成26年3月18日
67	鳥類用ケージ(小)	鉄骨造	1	0	9	平成26年3月18日
68	鳥類用ケージ(小)	鉄骨造	1	0	9	平成26年3月18日
69	野外ステージ横トイレ	鉄筋コンクリート造	1	0	63	平成26年3月31日
70	カラス展示ケージ	鉄骨造	0	0	7.29	平成26年4月1日
71	ちんぱんじー館横無料休憩所	鉄骨造一部木造	1	0	99	平成28年7月1日
72	さる山舎	鉄筋コンクリート造	1	0	27.8	平成29年1月23日
73	さる山舎	鉄骨造	1	0	26.49	平成29年1月23日

No	施 設 名	構 造	地上	地下	延床面積	取得年月日
74	小動物舎	鉄骨造	1	0	15	平成 31 年 2 月 15 日
75	鶉鶏舎	鉄骨造一部木造	1	0	29.7	平成 31 年 3 月 7 日
76	エゾモモンガ舎	木造	1	0	36.04	令和 3 年 2 月 10 日
77	倉庫	軽量鉄骨造	1	0	16.37	令和 2 年 4 月 28 日
78	えぞひぐま館	鉄筋コンクリート造	2	1	558.77	令和 4 年 2 月 8 日
79	いこいの広場休憩所	鉄骨造	1	0	162	昭和 58 年 4 月 29 日
80	鳥類ケージ（リハビリ）	鉄骨造	1	0	38.88	平成 11 年 11 月 25 日
81	東門団体改札所	鉄骨造	1	0	25	平成 18 年 11 月 3 日
82	こども牧場屋外物置	木造	1	0	15.39	平成 18 年 11 月 27 日
83	レッサーパンダ舎	木造	1	0	4.86	平成 21 年 5 月 30 日
84	倉庫	木造	1	0	10.8	平成 24 年 4 月 11 日
85	倉庫	鉄骨造	1	0	93	令和 6 年 3 月 1 日
86	倉庫	鉄骨造	1	0	93	令和 6 年 3 月 1 日
87	倉庫	鉄骨造	1	0	70.1	令和 6 年 3 月 1 日
88	コインロッカー室	木造	1	0	34.78	令和 6 年 3 月 22 日

4 利 用 案 内

令和6年4月27日時点の情報

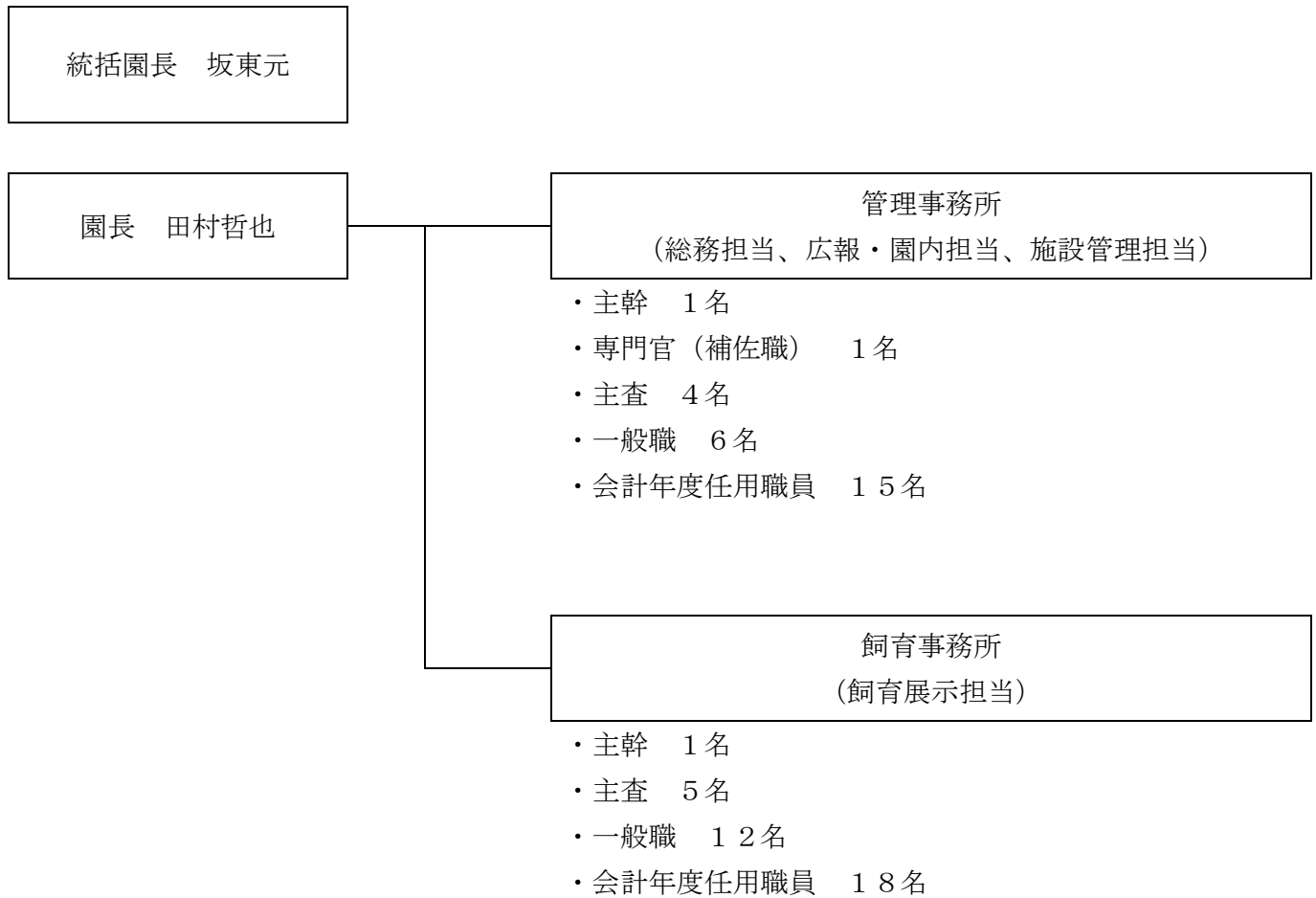
- 1 場 所 〒078-8205 TEL 0166-36-1104
北海道旭川市東旭川町倉沼 FAX 0166-36-1406
E-mail : asahiyamazoo@city.asahikawa.hokkaido.jp
ホームページ :
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/>
- 2 面 積 151,998.56 m²
- 3 駐 車 場 無料駐車場 (約 500 台)
民間有料駐車場 (約 1,100 台)
大型車両専用駐車場 (約 60 台)
- 4 開園期間 【夏期】 4 月 27 日 (土) から 11 月 3 日 (日)
【冬期】 11 月 11 日 (月) から 4 月 7 日 (月)
- 5 開園時間 【夏期】 (4 月 27 日から 10 月 15 日) 午前 9 時 30 分から午後 5 時 15 分
(10 月 16 日から 11 月 3 日) 午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分
入園は午後 4 時まで
【冬期】 (11 月 11 日から 4 月 7 日) 午前 10 時 30 分から午後 3 時 30 分
入園は午後 3 時まで
- 6 休 園 日 【夏期】 期間中無休
【冬期】 年末年始 (12 月 30 日から 1 月 1 日)

7 入 園 料

区 分	通 常 料 金	旭川市民特別料金
大 人	1,000円	700円
団体 (有料25名以上)	900円	600円
中 学 生 以 下	無料	
おもてなし券 (1泊2日券)	1,000円 (1日目正午以降、2日目正午までの入園に限る)	
動物園パスポート	1,400円 (最初の利用日から1年間有効)	
科学館共通パスポート	2,230円 (最初の利用日から1年間有効)	

5 組 織 図

令和7年3月31日現在



施 設 整 備

1 主な施設整備の状況（平成8年度以降）

施 設 名	概要・工事費用等
1 こども牧場 (平成9年4月27日オープン)	概 要 木造平屋建 延面積 191.93 m ² , ふれあい広場 320 m ² 工事費用 4,264,200 円 (設計 平成8年度) 94,914,500 円 (工事 平成8年度)
2 ととりの村, フラミンゴ舎 (フライングケージ新設) (平成9年9月7日オープン) (池改修) (平成30年4月28日リニューアル) (フラミンゴケージ新設) (平成31年4月27日オープン)	概 要 ととりの村 支柱…鉄骨 ネット…ポリエチレン 高さ 14m 区画面積 2,889.80 m ² (うち池面積 約730 m ²) フラミンゴ舎 支柱…鉄骨 ネット…ポリエチレン 高さ 約8m 区画面積 約462 m ² (うち池面積 約66 m ²) 工事費用 2,193,900 円 (設計 平成8年度) 84,210,000 円 (工事 平成9年度) 6,696,000 円 (土木設計(フラミンゴ舎設計分含む) 平成27年度) 105,138,000 円 (工事(フラミンゴ舎工事分含む) 平成29年度) 126,846,000 円 (工事 平成30年度)
3 せせらぎ水路 (平成10年4月29日オープン)	概 要 水路延長 約132m, 高低差 12.8m 工事費用 5,544,000 円 (設計 平成9年度) 89,932,500 円 (工事 平成9年度)
4 もうじゅう館 (平成10年9月27日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 平屋 床面積 611 m ² , 放飼場 918 m ² , 観客通路 884 m ² 工事費用 24,643,500 円 (設計 平成9年度) 569,257,500 円 (工事 平成10年度)
5 さる山 (平成11年7月25日オープン) (平成29年4月29日リニューアル)	概 要 鉄筋コンクリート造 平屋 床面積 280.1 m ² , 放飼場 330 m ² 工事費用 11,550,000 円 (設計 平成10年度) 2,152,500 円 (地質調査 平成10年度) 219,985,500 円 (工事 平成11年度) 1,803,600 円 (建築設計 平成27年度) 1,242,000 円 (設備設計 平成27年度) 79,779,600 円 (工事 平成28年度)
6 ペンギン館 (平成12年9月10日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上1階地下1階 延床面積 631 m ² (うち水中トンネル 32 m ²) 放飼場 154 m ² (うち冬期放飼場 64 m ²) 工事費用 11,130,000 円 (建築設計 平成11年度) 1,680,000 円 (地質調査 平成11年度) 2,488,500 円 (設備設計 平成11年度) 445,231,500 円 (工事 平成12年度)

施 設 名	概要・工事費用等
7 オランウータン空中運動場 (平成 13 年 8 月 12 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 17m(擬木・鉄柱) 空中ジャングルジム 直径 5m 球体 延床面積 78.5 m ² (直径 10m) 工事費用 1,941,000 円 (設計 平成 13 年度) 41,275,500 円 (工事 平成 13 年度)
8 ほっきょくぐま館 (平成 14 年 9 月 21 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 1 階地下 1 階 延床面積 1,187 m ² (展示観察ホール・寝室 5・管理室) 放飼場 428 m ² (※プール 140 トン・24 トン) 工事費用 13,125,000 円 (建築設計 平成 13 年度) 6,898,500 円 (設備設計 平成 13 年度) 3,108,000 円 (地質調査 平成 13 年度) 691,110,000 円 (工事 平成 13・14 年度)
9 あざらし館 (平成 16 年 6 月 6 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 2 階地下 1 階 延床面積 999 m ² (観察ホール, 休憩室) 放飼場 266 m ² (※プール 300 トン, マリンウェイ) 工事費用 12,075,000 円 (建築設計 平成 14 年度) 6,300,000 円 (設備設計 平成 14 年度) 589,680,000 円 (工事 平成 15・16 年度)
10 おらんうーたん館 (平成 17 年 1 月 15 日オープン)	概 要 鉄骨造 地上 1 階 延床面積 99.04 m ² 観察ホール・放飼場 74.20 m ² 工事費用 3,223,000 円 (設計 平成 16 年度) 68,345,000 円 (工事 平成 16 年度)
11 くもざる・かぴばら館 (旧ホッキョクマ舎改修) (平成 17 年 8 月 7 日オープン) (かぴばら館屋内放飼場増築) (平成 30 年 11 月 11 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 1 階 延床面積 191 m ² うち放飼場 112 m ² (屋外) 79 m ² (屋内) 増築概要 鉄筋コンクリート造 平屋 床面積 26.20 m ² 工事費用 57,855,000 円 (工事 平成 17 年度) ※設計は旭川市で実施 1,695,600 円 (設計 平成 29 年度) 25,855,459 円 (工事 平成 30 年度)
12 第 2 こども牧場 (平成 18 年 7 月 22 日オープン)	概 要 木造 平屋 延床面積 111.78 m ² 工事費用 47,250,000 円 (工事 平成 17・18 年度) ※設計は旭川市で実施
13 ちんぱんじー館 (平成 18 年 8 月 5 日オープン) (令和 2 年 6 月 1 日スライディング内観 察室リニューアル)	概 要 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上 2 階地下 1 階 延床面積 1,118.06 m ² (観察ホール, スライディング) 放飼場 449.40 m ² 改修概要 鉄骨造 増築床面積 3.00 m ² , 減築床面積 2.31 m ² 工事費用 15,750,000 円 (建築設計 平成 17 年度) 5,460,000 円 (設備設計 平成 17 年度) 2,184,000 円 (地質調査 平成 17 年度) 633,364,500 円 (工事 平成 17・18 年度) 2,322,000 円 (設計(サル舎改修設計分含む) 平成 31 年度) 34,764,493 円 (工事 平成 31 年度)

施 設 名	概要・工事費用等
14 オオカミの森 (平成 20 年 6 月 28 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 1 階地下 1 階 (観察棟) 木造平家 (寝室棟) 延床面積 231.5 m² (観察棟, 寝室棟) 総面積 1,933.8 m² 工事費用 5,376,000 円 (建築設計 平成 19 年度) 1,911,000 円 (設備設計 平成 19 年度) 208,498,500 円 (工事 平成 19・20 年度)
15 エゾシカの森 (平成 21 年 4 月 29 日オープン)	概 要 鉄骨造 (四阿, 観察通路) 木造 (寝室棟) 延床面積 52.20 m² (四阿, 寝室棟) 放飼場面積 958.4 m² 工事費用 7,959,000 円 (建築設計(てながざる館設計分含む) 平成 20 年度) 2,331,000 円 (設備設計(てながざる館設計分含む) 平成 20 年度) 90,993,000 円 (工事 平成 20 年度)
16 てながざる館放飼場 (平成 21 年 8 月 29 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造, 鉄骨造遊具 整備面積 173 m² (うち放飼場整備面積 77.37 m²) 鉄骨造遊具高さ 14m 工事費用 7,959,000 円 (建築設計(エゾシカの森設計分含む) 平成 20 年度) 2,331,000 円 (設備設計(エゾシカの森設計分含む) 平成 20 年度) 71,005,725 円 (工事 平成 20 年度)
17 シマフクロウ舎 (平成 22 年 4 月 29 日オープン) ※旧もうきん舎 改称: 平成 24 年 4 月 28 日	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 1 階 延床面積 175 m² うち放飼場 131 m² 工事費用 3,310,000 円 (建築設計 平成 21 年度) 1,140,000 円 (設備設計 平成 21 年度) 66,400,950 円 (工事 平成 21 年度)
18 タンチョウ舎 (平成 23 年 4 月 29 日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上 1 階 床面積 9.25 m² 放飼場 112.79 m² 工事費用 4,672,500 円 (建築設計(両生類・は虫類舎設計分含む) 平成 22 年度) 651,000 円 (設備設計(両生類・は虫類舎設計分含む) 平成 22 年度) 34,680,000 円 (工事 平成 22 年度)
19 両生類・は虫類舎 (平成 23 年 4 月 29 日オープン)	概 要 木造 地上 1 階 床面積 130.91 m² 工事費用 4,672,500 円 (建築設計(タンチョウ舎設計分含む) 平成 22 年度) 651,000 円 (設備設計(タンチョウ舎設計分含む) 平成 22 年度) 35,985,000 円 (工事 平成 22 年度)

施 設 名	概要・工事費用等
20 北海道産動物舎 (平成 24 年 11 月 18 日オープン)	概 要 鉄骨一部木造 地上 1 階 施設面積 1,203.1 m ² 工事費用 5,880,000 円 (建築設計 平成 23 年度) 219,965,750 円 (工事 平成 24 年度)
21 きりん舎・かば館 (平成 25 年 11 月 21 日オープン)	概 要 きりん舎 鉄筋コンクリート造 地上 2 階 延床面積 366.30 m ² (寝室, 多目的寝室, 管理諸室) 放飼場 635.58 m ² かば館 鉄筋コンクリート造 地上 1 階地下 1 階 延床面積 1,685.26 m ² (寝室, 観察通路, 管理諸室) 放飼場 313.08 m ² (かば, タチョウ, 体イノシ) 工事費用 3,780,000 円 (地質調査 平成 23 年度) 23,541,000 円 (建築実施設計 平成 23・24 年度) 15,025,500 円 (設備実施設計 平成 23・24 年度) 1,177,249,500 円 (工事 平成 24・25 年度)
22 クジャク舎 (旧ワシ・タカ舎改修) (平成 27 年 4 月 29 日オープン)	概 要 鉄骨造 地上 1 階 床面積 67.50 m ² (寝室) 放飼場 90.00 m ² 工事費用 20,019,762 円 (工事 平成 26 年度) ※設計は旭川市で実施
23 ニワトリ・アヒル舎 (平成 31 年 4 月 27 日オープン)	概 要 木造 平屋 床面積 29.70 m ² 工事費用 14,364,000 円 (工事 平成 30 年度) ※設計は旭川市で実施
24 北海道小動物コーナー (テン舎) (平成 31 年 4 月 27 日オープン) (エゾタヌキ舎) (平成 31 年 4 月 27 日オープン) (キタキツネ舎) (令和 2 年 6 月 1 日オープン) (エゾユキウサギ舎) (令和 2 年 6 月 1 日オープン) (エゾモモンガ舎) (令和 3 年 4 月 29 日オープン)	(テン舎) 概 要 鉄骨造 平屋 床面積 15.00 m ² 工事費用 10,065,600 円 (工事 平成 30 年度) ※設計は旭川市で実施 (エゾタヌキ舎) 概 要 柵…鉄骨 放飼場 185 m ² 工事費用 寄附 (工事 平成 30 年度) (キタキツネ舎) 概 要 柵…鉄骨 放飼場 164.77 m ² 工事費用 22,249,973 円 (工事 平成 31 年度) ※設計は旭川市で実施 (エゾユキウサギ舎) 概 要 柵…鉄骨 放飼場 78.06 m ² 工事費用 13,610,027 円 (工事 平成 31 年度) ※設計は旭川市で実施 (エゾモモンガ舎) 概 要 木造 平屋 床面積 36.04 m ² 工事費用 22,990,000 円 (工事 令和 2 年度) ※設計は旭川市で実施

施 設 名	概要・工事費用等
25 えぞひぐま館 (令和4年4月29日オープン)	概 要 鉄筋コンクリート造 地上2階地下1階 延床面積 558.77 m ² (観察通路, 寝室, 管理諸室) 屋外放飼場 447.64 m ² 屋内放飼場 45.37 m ² 工事費用 3,465,000 円 (地質調査 令和元年度) 15,107,964 円 (建築実施設計 令和元年度) 4,712,357 円 (設備実施設計 令和元年度) 853,599,541 円 (工事 令和4年度)

2 令和6年度の施設整備

令和6年度には、施設整備の新規工事及びリニューアル工事はなかった。

7 歳入歳出状況

1 令和6年度 歳入歳出決算（見込）

（1）歳入

（円）

款	項	内 容	収入済額
事業収入	事業収入	入園料	979,780,300
使用料及び手数料	使用料	行政財産使用料	3,326,592
財産収入	財産売却収入	財産の売却収入	0
	財産運用収入	基金運用利息	1,307,951
		貸家料	12,960
寄附金	寄附金	一般・企業からの寄附	540,059,991
繰入金	他会計繰入金	一般会計からの繰入	146,636,829
	基金繰入金	基金からの繰入	148,104,750
諸収入	雑入	その他収入	76,336,322
歳 入 計			1,895,565,695

（2）歳出

（円）

款	項	事 業 名	支出済額
総務費	総務管理費	施設管理費	1,083,268,938
		施設整備費	136,039,204
		施設整備基金積立金	540,956,942
公債費	公債費	長期債元金償還金	131,405,856
		長期債利子	3,894,755
歳 出 計			1,895,565,695

※当園は特別会計により運営している。

2 令和7年度 歳入歳出予算

(1) 歳入

(円)

款	項	内 容	予 算 額
事業収入	事業収入	入園料	963,480,000
使用料及び手数料	使用料	行政財産使用料	3,300,000
道支出金	道補助金	エネルギー設備導入支援事業費補助金	5,000,000
財産収入	財産売却収入	財産の売却収入	1,000
	財産運用収入	基金運用利息	649,000
		貸家料	12,000
寄附金	寄附金	一般・企業からの寄附	696,353,000
繰入金	他会計繰入金	一般会計からの繰入	285,919,000
	基金繰入金	基金からの繰入	590,094,000
諸収入	雑入	その他収入	62,222,000
歳 入 計			2,607,030,000

(2) 歳出

(円)

款	項	事 業 名	予 算 額
総務費	総務管理費	施設管理費	1,187,008,000
		施設整備費	576,030,000
		施設整備基金積立金	697,002,000
公債費	公債費	長期債元金償還金	143,475,000
		長期債利子	3,515,000
歳 出 計			2,607,030,000

※当園は特別会計により運営している。

8 入 園 状 況

(1) 令和6年度 入園者数月別内訳 (人)

	有 料	無 料	(内免除)	計
令和6年 4月	28,271	12,168	(1,705)	42,144
5月	79,313	33,674	(6,215)	119,202
6月	85,392	21,293	(6,861)	113,546
7月	107,503	34,518	(5,879)	147,900
8月	147,958	63,758	(7,246)	218,962
9月	96,720	24,432	(7,034)	128,186
10月	81,324	17,301	(5,715)	104,340
11月	40,308	8,029	(2,065)	50,402
12月	81,909	14,651	(2,547)	99,107
令和7年 1月	115,406	23,556	(3,528)	142,490
2月	115,631	17,873	(3,768)	137,272
3月	74,949	14,742	(2,938)	92,629
合 計	1,054,684	285,995	(55,501)	1,396,180

※ 無料は中学生以下，免除は障がい者等

(2) 過年度分 入園者数内訳 (過去5年度分) (人)

	有 料	無 料	(内免除)	計
令和元年度	1,049,952	289,351	(52,125)	1,391,428
令和2年度	356,364	141,009	(22,600)	519,973
令和3年度	314,264	129,317	(20,055)	463,636
令和4年度	867,591	246,146	(50,010)	1,163,747
令和5年度	975,039	264,172	(54,332)	1,293,543

9 教育普及活動

1 イベント

(1) 園内イベント

実施日	行 事 名
4月27日(土)	令和6年度夏期開園式
5月19日(日)	国際博物館の日記念 旭山動物園プレミアムイベント
6月15日(土)、 16日(日)	令和6年度動物墨画パフォーマンス
6月16日(日)～ 6月23日(日)	アウトサイダーアート展
6月29日(土)	あさひやま・キッズ・Zoo
7月1日(月)	開園57周年記念日
7月6日(土)	自然観察会・身近な物でテラリウムを作ろう！
7月13日(土)	障がい者夜間特別開園
7月27日(土)	夕暮れの動物園撮影教室
8月1日(木)	旭川市民感謝デー
8月1日(木)、 2日(金)	サマースクール
8月1日(木)～ 8月31日(土)	キタキツネのぬりえ展
8月4日(日)	自然観察会・夏の昆虫大調査！自分図鑑を作って虫博士になろう
8月10日(土)～ 8月16日(金)	夜の動物園
8月25日(日)	韓国・晋州市晋陽湖動物園との覚書締結式
9月7日(土)～ 9月16日(月・祝)	巡回写真展「オランウータンと緑の津波展」
9月12日(木)～ 11月3日(日・祝)	パネル展「海洋プラスチックごみ問題について考える」
9月14日(土)、 15日(日)	旭山動物園スタディキャンプ
9月15日(日)	対談イベント「動物の気持ちと生きるための余地」
9月15日(日)	おじいちゃん、おばあちゃんと夜の動物園に行こう！
9月16日(月・祝)	市民講座エゾシカまるごと体験（初級コース）
9月22日(日)、 23日(月・祝)	あにまる・ハッピー・マーケット2024
9月29日(日)	第56回旭川市旭山動物園児童動物画コンクール表彰式
9月29日(日)～ 11月3日(日)	第56回旭川市旭山動物園児童動物画コンクール入選作品展示会

実施日	行 事 名
10月13日（日）、 14日（月・祝）	旭山スイーZ00 フェア 2024
10月20日（日）	シマフクロウはあなたのそばにも～昔も今も身近な存在だった神の鳥～
10月20日（日）	自然観察会・落ち葉や木の実をさがしてコマやストラップをつくろう
10月27日（日）	市民講座エゾシカまるごと発見（発展コース）
11月3日（日）	わくわくゲーム大会
11月11日（月）～ 12月29日（日）	花王国際こども環境絵画コンテスト受賞作品展示会
12月1日（日）	クリスマスツリーを飾る会
12月1日（日）～ 1月27日（月）	第25回動物読書感想文コンクール（募集）
1月4日（土）～ 1月25日（土）	リサイクルロウソク作り体験 2025 ※期間中土曜日開催
1月10日（金）～ 2月10日（月）	第30回動物ふれあいフォトコンテスト（募集）
1月19日（日）	自然観察会・園内で野鳥観察！
1月26日（日）	雪の中の動物園撮影教室
2月1日（土）～ 2月28日（金）	おさつフェア
2月8日（土）～ 2月10日（月）	雪あかりの動物園
3月20日（木・祝）	第25回動物読書感想文コンクール表彰式
3月20日（木・祝）	第30回動物ふれあいフォトコンテスト表彰式
3月29日（土）	自然観察会・園内で野鳥観察！

（２）園外イベント

実施日	行 事 名	場 所
7月28日（日）	自然観察会・小さな猛禽類「チゴハヤブサ」を観察しよう！	旭川神社
8月10日（土）、 11日（日）	エスコンフィールド HOKKAIDO 地域 PR ブース出展	エスコンフィールド HOKKAIDO
8月17日（土）	北の散歩道 ふれあい動物園	遊歩道「北の散歩道」
10月5日（土）	食べる・たいせつフェスティバル 2024 出展	道北アークス大雪アリーナ
12月7日（土）	おりがみえほんづくり＆生息地分断ゲームであそぼう！まなぼう！	イオン旭川春光ショッピングセンター

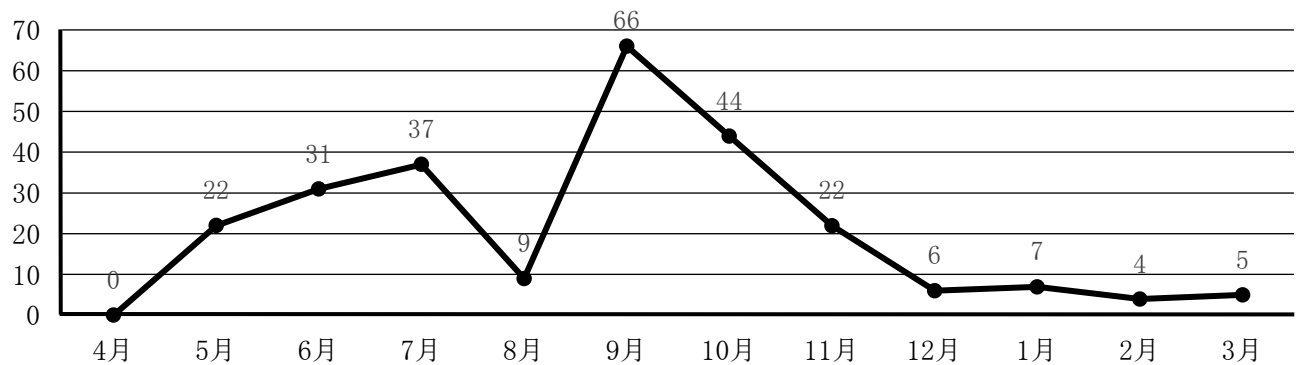
2 学校連携活動

(1) 件数及び延べ人数

件 数	253
人 数	10,718

(2) 月別

(件)



(3) 団体別

団 体	件 数
幼稚園・保育園	35
小学校	171
中学校	24
高校	5
専門学校	3
養護学校	4
教育委員会	6
その他	5
合 計	253

(4) 地域別

地 域	件 数
旭川市内	156
上川地方	39
札幌市内	16
石狩地方	1
空知地方	14
留萌地方	3
宗谷地方	2
オホーツク地方	7
十勝地方	3
北海道外	12
合 計	253

(5) 活動別

活 動 名	件 数
裏側ガイド	50
エサやり観察ガイド	12
動物病院ガイド	1
園内ガイド	16
こども牧場ふれあいガイド	68
質問受答	3
講話	10
出張授業(出前授業)	53
動物貸出	12
視察・研修	1
i-ねっとわーく授業(オンライン授業)	18
図書館読み聞かせ	7
その他	2
合 計	253

(6) 旭川市内小学生向けバスレンタル事業件数

学 期	件 数	人 数	バスレンタル事業とは、NPO法人旭山動物園くらぶが旭川市内小学校向けにバス代の費用を寄付している(旭川市教育委員会へ寄付)事業である。
1 学期	28	1,440	
2 学期	27	1,437	
合 計	55	2,877	

10 研 究 発 表

月 日	名 称	会 場	テ ー マ	発 表 者
6 月 25 日～ 6 月 26 日	令和 6 年度北海道 地区飼育技術者研 究会	登別マリンパーク ニクス	アムールヒョウにおける問 題行動軽減のための環境エ ンリッチメントの取り組み	飼育展示担当 若山 晃暉
10 月 2 日～ 10 月 3 日	2024 年度 関東東 北・北海道ブロッ ク動物園水族館合 同技術者研究会	横浜市金沢産業振 興センター（八景 島シーパラダイ ス）	繁殖制限を目的としたライ オンのハズバンドリートレ ーニング	飼育展示担当 篠原 明
12 月 17 日～ 12 月 19 日	第 72 回動物園技術 者研究会	日本平動物園	北海道産いきもの保全プロ ジェクトについて	飼育展示担当 佐藤 和加子
			ゴマフアザラシにおける漏 出唾液中ステロイドホルモ ン測定の有効性の検証	飼育展示担当 篠原 明

11 飼 育 動 物 一 覧

令和 7 年 3 月 31 日現在

1 飼育動物数

区 分	目 数	科 数	種 数	点 数
哺 乳 類	6	21	41	296
鳥 類	12	16	45	314
爬 虫 類	2	7	10	20
両 生 類	2	7	7	26
合 計	22	51	103	657

綱	目	科	種	♂	♀	?	計
哺乳	偶蹄	イノシシ	ニホンイノシシ	1	1	0	2
			ブタ	0	2	0	2
		カバ	カバ	1	2	0	3
		シカ	エゾシカ	1	1	0	2
			トナカイ	2	1	0	3
			キョン	0	2	0	2
		キリン	アミメキリン	2	0	0	2
		ウシ	ヤギ	1	4	0	5
			ヒツジ	1	3	0	4
	霊長	キツネザル	ワオキツネザル	5	6	0	11
		オマキザル	ジェフロイクモザル	1	1	0	2
		オナガザル	ブラッサグエノン	4	2	1	7
			アビシニアコロブス	2	2	0	4
			ニホンザル	32	47	0	79
		テナガザル	シロテテナガザル	0	1	0	1
		ショウジョウ	チンパンジー	6	5	0	11
			ボルネオオランウータン	1	1	0	2
	食肉	イヌ	イヌ	0	1	0	1
			シンリンオオカミ	2	2	0	4
			エゾタヌキ	9	8	0	17
			キタキツネ	1	0	0	1
		クマ	エゾヒグマ	1	1	0	2
			ホッキョクグマ	1	2	0	3
		アライグマ	アライグマ	1	0	0	1
		レッサーパンダ	シセンレッサーパンダ	2	3	0	5
		イタチ	エゾクロテン	1	2	0	3
			ミンク	2	0	0	2
			ホンドテン	1	1	0	2
		ネコ	ライオン	1	2	0	3
			アムールヒョウ	1	2	0	3
			アムールトラ	0	2	0	2
			ユキヒョウ	0	1	0	1
			マヌルネコ	1	0	0	1
	鯨脚	アザラシ	ゴマフアザラシ	1	4	0	5
	齧歯	リス	エゾモモンガ	3	2	1	6
			エゾリス	2	1	0	3

綱	目	科	種	♂	♀	?	計
哺乳	齧歯	リス	エゾシマリス	1	0	0	1
		テンジクネズミ	モルモット	8	38	0	46
		カピバラ	カピバラ	0	1	0	2
	ウサギ	ウサギ	エゾユキウサギ	0	4	0	4
			カイウサギ	6	31	0	37
鳥	ダチョウ	ダチョウ	ダチョウ	1	2	0	3
	ペンギン	ペンギン	キングペンギン	6	10	0	16
			ミナミイワトビペンギン	6	4	1	11
			キタジェンツーペンギン	2	2	0	4
			フンボルトペンギン	2	6	0	8
	フラミンゴ	フラミンゴ	チリーフラミンゴ	1	0	3	4
			ヨーロッパフラミンゴ	4	5	4	13
			ベニイロフラミンゴ	0	0	1	1
	カモ	カモ	オシドリ	7	3	0	10
			マガモ	29	31	0	59
			アヒル（マガモを含む）	1	1	1	3
			カルガモ	0	0	42	42
			ハクガン	1	0	0	1
			インドガン	0	1	0	1
			キンクロハジロ	12	8	0	20
			コクチョウ	0	0	1	2
			オオハクチョウ	1	2	0	2
			コハクチョウ	1	0	0	1
	タカ	タカ	オオタカ	3	3	0	6
			オジロワシ	2	1	0	3
			オオワシ	5	5	1	11
			トビ	3	0	0	3
			クマタカ	1	1	1	3
			ノスリ	1	1	0	2
		ハヤブサ	チゴハヤブサ	4	1	0	5
			ハヤブサ	1	0	0	1
	キジ	キジ	ニワトリ	2	7	0	9
			インドクジャク	4	9	0	13
			エゾライチョウ	1	1	0	2
		ホロホロチョウ	ホロホロチョウ	0	0	15	15
	ツル	ツル	タンチョウ	1	0	0	1

綱	目	科	種	♂	♀	?	計
鳥	チドリ	カモメ	オオセグロカモメ	0	0	1	1
			ミツユビカモメ	0	0	1	1
	ハト	ハト	キジバト	1	3	0	4
	フクロウ	フクロウ	シマフクロウ	2	2	0	4
			ワシミミズク	1	2	0	3
			アオバズク	3	0	0	3
			オオコノハズク	3	3	0	6
			エゾフクロウ	2	1	0	3
			シロフクロウ	1	0	0	1
	キツツキ	キツツキ	エゾオオアカゲラ	1	0	0	1
	スズメ	カラス	ハシブトガラス	0	0	2	2
		ムクドリ	ムクドリ	0	0	1	1
		スズメ	スズメ	0	0	6	6
			ニューナイスズメ	0	0	1	1
		セキレイ	ハクセキレイ	0	0	2	2
爬虫	カメ	ヌマガメ	ミシシippアカミミガメ	0	1	0	1
		イシガメ	ニホンイシガメ	0	0	2	2
			ボルネオカワガメ	0	0	1	1
		リクガメ	ヨツユビリクガメ	1	3	0	4
	有鱗	トカゲ	ヒガシニホントカゲ	0	0	4	1
		カナヘビ	ニホンカナヘビ	0	0	1	1
		ナミヘビ	アオダイショウ	0	0	5	5
			シマヘビ	0	0	1	1
			ジムグリ	0	0	3	3
		クサリヘビ	ニホンマムシ	0	0	1	1
両生	有尾	サンショウウオ	エゾサンショウウオ	0	0	2	2
		イモリ	イベリアトゲイモリ	0	0	12	12
	カエル	アマガエル	ニホンアマガエル	0	0	3	3
		ヒキガエル	アズマヒキガエル	0	0	3	3
		アカガエル	ツチガエル	0	0	3	3
			エゾアカガエル	0	0	2	2
		アオガエル	シュレーゲルアオガエル	0	0	1	1
計				222	309	130	657

2 主な繁殖動物

種 類	点 数	繁 殖 日
シマフクロウ	1	4月9日
エゾタヌキ	8	5月11日
エゾモモンガ	3	7月30日
アムールヒョウ	1	8月24日
アビシニアコロブス	1	9月14日
ブラッサグエノン	1	11月17日

3 搬出動物

種 類	点 数	月 日	備 考
シマフクロウ	2	11月7日	釧路市動物園
エゾモモンガ	1	11月7日	釧路市動物園
シロテテナガザル	1	11月7日	釧路市動物園
ライオン	1	11月7日	釧路市動物園
エゾモモンガ	1	12月26日	札幌市円山動物園

4 搬入動物

種 類	点 数	月 日	備 考
ホロホロチョウ	17	6月14日	購入
ノスリ	2	9月21日	猛禽類医学研究所
オオハクチョウ	2	10月4日	仙台市八木山動物公園
コハクチョウ	1	10月4日	仙台市八木山動物公園
シマフクロウ	1	10月6日	釧路市動物園
イヌ（ラブラドルレトリバー）	1	3月4日	購入

5 主な死亡動物

種 類	性 別	年 齢	月 日	死 因
チンパンジー	♂	18	4月2日	外傷性ショック
コノハズク	♀	13	4月25日	骨折による衰弱
ヤギ	♀	10	4月26日	老衰
イヌ（ラブラドルレトリバー）	♂	6	5月19日	腎不全
シンリンオオカミ	♀	13	8月3日	心不全
エゾクロテン	♂	10	9月1日	肝不全
ヤギ	♀	11	9月4日	心不全
クマタカ	♀	18	10月8日	脳出血
エゾモモンガ	♀	6	11月19日	老衰
フンボルトペンギン	♀	27	3月31日	呼吸不全

12 資 料 等 保 存 状 況

1 展示資料一覧

(1) 動物舎展示資料

展示場所	展 示 品
フラミンゴ舎	フラミンゴの足の骨格標本
ペンギん館	キングペンギンの頭骨 ジェンツーペンギンの頭骨 イワトビペンギンの頭骨 フンボルトペンギンの頭骨 ペンギンの下半身の骨格標本 翼の骨格標本
レッサーパンダ舎	レッサーパンダの前足と後足の骨格標本
オオカミの森	シンリンオオカミの頭骨 前足と後足の骨格標本
エゾシカの森	エゾシカの頭骨
北海道産動物舎	エゾユキウサギの足の骨格標本 エゾタヌキとアライグマの頭骨・前足の骨格標本
ちんぱんじー館	全身骨格標本 前足の骨格標本
くもざる・かぴばら館	カピバラの頭骨 カピバラの前足と後足の骨格標本
さる山	ニホンザルの子どもの頭骨（オス・メス）
第2こども牧場	ヤギの足の骨格標本
きりん舎	キリンの後足の骨格標本

(2) 動物資料展示館展示品

骨格標本一覧

動 物	部 分
ローランドゴリラ	全身
エゾシカ	頭
エゾシカ	オス全身
エゾシカ	メス全身
オオハクチョウ	全身
シロフクロウ	頭
オオタカ	頭
トラフズク	頭
キジバト	頭

動 物	部 分
チュウシャクシギ	頭
フラミンゴ	頭
シロテテナガザル	全身
エゾクロテン	全身
キンカジュ	全身
ヤマシマウマ	頭
アカクビワラビー	頭
フタコブラクダ	全身
アジアゾウ	頭

剥製一覧

動 物	備 考
フクロギツネ	
アカクビワラビー	
ウォンバット	
ブタオザル	
ナマケグマ	
ヨーロッパカワウソ	
シベリアトナカイ	
シベリアヒョウ	
コツメカワウソ	
アメリカクロクマ	
シマスカンク	
カリフォルニアアシカ	
カナダヤマアラシ	
マントヒヒ	
マンドリル	♂
マンドリル	♀
クマタカ	
エゾリス	
エゾヒグマ	
ヒインコ	
オオバタン	
キバタン	

動 物	備 考
カッコウ	
センダイムシクイ	
ツグミ	
キバシリ	
ヒガラ	
ハシブトガラ	
カワセミ	
コウライキジ	
ツツドリ	
コマドリ	
イスカ	
モズ	
オオルリ	
コルリ	
アリスイ	
メボソムシクイ	
アオバト	
キレンジャク	
ヤマガラ	
ハチジョウツグミ	
ホオアカ	
アカゲラ	

動 物	備 考
クロハゲワシ	
ジュウジギツネ	
ギンギツネ	
クロカケアザラシ	
コノハズク	
アオバズク	飛ぶ
アオバズク	
コミミズク	
コミミズク	飛ぶ
トラフズク	
エゾフクロウ	
エゾフクロウ	飛ぶ
ワシミミズク	
オジロワシ	
カラフトワシ	
ハイタカ	飛ぶ
ハイタカ	
ハイイロチュウヒ	
ツミ	♀
ツミ	♂
コチョウゲンボウ	
チゴハヤブサ	
イヌワシ	
イヌワシ	飛ぶ
トビ	飛ぶ
ミユビカモメ	
オオハム	
クロガモ	
コオリガモ	♂
コオリガモ	♀
ウミアイサ	
ミコアイサ	
クロコシジロウミツバメ	
コウミスズメ	
アカエリヒレアシシギ	
イソシギ	

動 物	備 考
シロフクロウ	
シベリアオオカミ	
ローランドゴリラ	
ウミウ	
ウミガラス	
ケイマフリ	
ウミスズメ	
キリン	子（マサイ）
フタコブラクダ	子
エゾシカ	頭
エゾクロテン	
キンカजू	
ヒグマの子	子 台座付き
マガモ（壁用）	
カワアイサ	台座付き
ハクビシン（アルビノ）	台座付き
エゾクロテン	台座付き
マングースとコブラ	
シロテテナガザル	ぶら下げられる
ハイタカ	♂
ハイタカ	♀
キクイタダキ	台座付き
エゾヒグマ	
エゾユキウサギ	冬 跳ねる
エゾユキウサギ	冬 座る
エゾリス	冬 走る
エゾリス	冬 クルミ持つ
エゾシカ	♂ 冬毛
エゾシカ	♀ 冬毛
キタキツネ	冬毛
キタキツネ	冬毛
オジロワシ	飛
エゾライチョウ	♂
エゾライチョウ	♀
ハクセキレイ	夏
アカウソ	♂

動 物	備 考
イヌワシ	幼鳥
イヌワシ	成鳥
カイツブリ	
アカエリカイツブリ	
アオサギ	飛ぶ
ヒドリガモ	
アカリュウキュウガモ	
チュウサギ	
シノリガモ	
オナガガモ	♂
アオサギ	
オオジシギ	
ヤマシギ	
トラツグミ	

動 物	備 考
キレンジャク	
キレンジャク	
アカゲラ	♂
トラツグミ	
アカハラ	
アカショウビン	
イスカ	♂
イスカ	♂
コノハズク	
コノハズク	
オオコノハズク	
オオコノハズク	
ヤマゲラ	
コミミズク	

2 刊行物一覧

(1) 季刊誌『モユク☆カムイ』

発行日	号数	主な内容
4月27日	120号	・ぼくは動物大使 その81 「もっと知ってほしい身近なカエル」 ・特集「坂東園長からのごあいさつ」 ・飼育研究レポート 「マレーシア・ボルネオ島現地訪問報告～ボルネオへの恩返し～」 ・旭山動物園が「博物館」になりました ・主なできごと・編集後記・飼育動物数
7月15日	121号	・ぼくは動物大使 その82 「北海道が誇るエリート家畜 ヒツジ」 ・特集「どうぶつ達の恋の季節～発情期の行動～」 ・飼育研究レポート 「オオカミの生息地 ～イエローストーン国立公園に行ってきました～」 ・2024年度 新人スタッフ紹介 ・主なできごと・編集後記・飼育動物数

発行日	号数	主な内容
10月15日	122号	・ぼくは動物大使 その83 「羽ばたきジャンプでアピール エゾライチョウ」 ・特集「動物の爪～いろいろな爪、つめ、ツメ～」 ・飼育研究レポート 「エゾタヌキ『こたろう』と『うみ』の繁殖について」 ・博物館実習生を受け入れました～博物館実習って何？～ ・主なできごと・編集後記・飼育動物数
1月2日	123号	・ぼくは動物大使 その84「空飛ぶハンカチ エゾモモンガ」 ・特集 「旭山動物園から移動した動物のその後 ～移動先の動物園での様子を聞いてみた～」 ・飼育研究レポート 「エゾシカを学ぶ・楽しむ ～『エゾシカまるごとシリーズ』を開催しました～」 ・動物資料展示館をリニューアル！ ・主なできごと・編集後記・飼育動物数

(2) 動物園だより

発行日	号数	内容・特集
4月16日	296号	クロスワードに挑戦 2024
6月27日	297号	エゾタヌキの子どもやシマフクロウのヒナ、 マガモ・カルガモのヒナも生まれました！ほか
9月14日	298号	北海道産動物舎でエゾライチョウが観察できます！ほか
11月23日	299号	動物園の「魚」に注目！ ほか
1月5日	300号	巳年クイズ ほか

(3) 動物園みにだより

発行日	号数	内容・特集
4月16日	129号	春
6月27日	130号	メス
9月14日	131号	オス
11月23日	132号	エゾライチョウ
1月5日	133号	巳年（へビ）
3月23日	134号	園内で見られる野鳥「ツグミの仲間」

13 園 内 の 植 物

大括り	種 名	科	植栽場所
樹木	ムクゲ	アオイ科	東門そば
花	エゾキヌタソウ	アカネ科	エゾシカそば花壇
花	クルマバソウ	アカネ科	慰霊碑そば野草園
花	エゾイヌナズナ	アブラナ科	こもれびそば花壇
花	コンロンソウ	アブラナ科	慰霊碑そば野草園
花	アヤメ	アヤメ科	クジャク裏
花	カキツバタ	アヤメ科	慰霊碑
花	ノハナショウブ	アヤメ科	さる山坂横広場
花	ヒオウギアヤメ	アヤメ科	さる山坂横広場
樹木	イチイ（オンコ）	イチイ科	こども牧場、動物資料展示館など
樹木	イチョウ	イチョウ科	野外ステージ前
花	オクエゾサイシン	ウマノスズクサ科	は虫舎裏 野草園
樹木	ハウチワカエデ	カエデ科	東門そば
樹木	ヤマモミジ	カエデ科	正門そば
樹木	カツラ	カツラ科	さる山前
樹木	シラカンバ	カバノキ科	野外ステージ横広場など
花	オオカメノキ	ガマズミ科	オオカミ向かいの野草園
花	エゾウスユキソウ	キク科	こもれびそば花壇
花	エゾノチチコグサ	キク科	エゾシカそば花壇
花	シコタンタンポポ	キク科	エゾシカそば花壇
花	エゾノリュウキンカ（ヤチブキ）	キンポウゲ科	は虫舎裏野草園
花	ニリンソウ	キンポウゲ科	は虫舎裏野草園
花	フクジュソウ	キンポウゲ科	慰霊碑そば野草園
花	ボタンキンバイ（ボタンキンバイソウ）	キンポウゲ科	こもれびそば花壇
花	オオアマドコロ	クサスギカズラ科	慰霊碑そば野草園
樹木	オニグルミ	クルミ科	管理用通路
樹木	ヤマグワ	クワ科	イベントホール前、作業場そばなど
樹木	ヤマグワ	クワ科	慰霊碑そば、イベントホール前など
花	エゾエンゴサク	ケシ科	慰霊碑そば野草園など
花	レブンコザクラ	サクラソウ科	こもれびそば花壇
花	ザゼンソウ	サトイモ科	慰霊碑そば野草園
花	ラベンダー	シソ科	こども牧場
花	ナニワズ（エゾナツボウズ）	ジンチョウゲ科	慰霊碑そば野草園

大括り	種 名	科	植栽場所
花	オオバナノエンレイソウ	シュロソウ科	慰霊碑そば野草園、は虫舎そば野草園
花	ウコンウツギ	スイカズラ科	エゾシカそば花壇
花	タニウツギ	スイカズラ科	もうじゅう館前、かびばら横
樹木	モミジバスズカケノキ（プラタナス）	スズカケノキ科	イベントホール横
花	エゾカンゾウ（ゼンテイカ）	ススキノキ科	東門そば、野外ステージそば
花	エゾキスゲ	ススキノキ科	東門そば
花	アポイタチツボスミレ	スミレ科	こもれびそば花壇
花	エゾノタチツボスミレ	スミレ科	慰霊碑そば野草園
花	ヒトリシズカ	センリョウ科	慰霊碑そば野草園
花	フタリシズカ	センリョウ科	は虫舎そば野草園
花	フッキソウ	ツゲ科	慰霊碑そば野草園
樹木	エゾムラサキツツジ	ツツジ科	さる山そばなど
樹木	ヤマツツジ	ツツジ科	さる山そば
樹木	レンゲツツジ	ツツジ科	さる山坂など
花	イワハゼ（アカモノ）	ツツジ科	こもれびそば花壇
花	エゾイソツツジ（イソツツジ、カラフトイソツツジ）	ツツジ科	エゾシカそば花壇
花	エゾノツガザクラ	ツツジ科	エゾシカそば花壇
花	コエゾツガザクラ	ツツジ科	こもれびそば花壇
花	コケモモ	ツツジ科	エゾシカそば花壇
樹木	トチノキ	トチノキ科	慰霊碑裏
花	カラフトマンテマ	ナデシコ科	こもれびそば花壇
樹木	ツリバナ	ニシキギ科	サポートセンターそば
樹木	ニシキギ	ニシキギ科	ホッキョクグマ横、スプリアオイそば
花	コマユミ	ニシキギ科	エゾシカそば花壇
樹木	ハルニレ	ニレ科	野外ステージ前など
花	サワフタギ	ハイノキ科	さる山
花	エゾノハナシノブ	ハナシノブ科	こもれびそば花壇
樹木	エゾヤマザクラ	バラ科	さる山坂、動物資料館前、ダチョウ内など
樹木	カスミザクラ	バラ科	タンチョウそば
樹木	ズミ	バラ科	西門トイレそば、さる山そばなど
樹木	センリョウナシ（チュウゴクナシ）	バラ科	タンチョウそばなど

大括り	種 名	科	植栽場所
樹木	チシマザクラ	バラ科	ホッキョクギツネ舎内
樹木	ナナカマド	バラ科	慰霊碑そば
樹木	ハマナス	バラ科	東門そば
樹木	ボケ	バラ科	さる山出口そば
樹木	マルメロ	バラ科	こもれび売店向かい
樹木	ユキヤナギ	バラ科	こもれび売店向かい
花	ウラジロナナカマド	バラ科	こもれびそば花壇
花	チングルマ	バラ科	エゾシカそば花壇
花	スイセン（ニホンスイセン）	ヒガンバナ科	タンチョウそばなど
花	ギョウジャニンニク（アイヌネギ）	ヒガンバナ科	クジャク裏
樹木	ニオイヒバ	ヒノキ科	クジャクそばなど
樹木	アカナラ	ブナ科	野外ステージなど
樹木	カシワ	ブナ科	さる山そば
樹木	クリ	ブナ科	ダチョウ内など
樹木	ミズナラ	ブナ科	モモンガ近く
樹木	アカエゾマツ	マツ科	東門そばなど
樹木	ニセアカシア	マメ科	野外ステージ前など
花	センダイハギ	マメ科	東門そば
樹木	キハダ	ミカン科	ほっきょくぐま館裏
樹木	ミズキ	ミズキ科	慰霊碑
花	エゾルリソウ	ムラサキ科	こもれびそば花壇
花	サンカヨウ	メギ科	は虫舎そば野草園
樹木	ムラサキハシドイ（ライラック）	モクセイ科	野外ステージ前
樹木	レンギョウ	モクセイ科	さる山そば
樹木	キタコブシ	モクレン科	シロフクロウそば、さる山そば
樹木	ギンドロ（ウラジロハコヤナギ）	ヤナギ科	調理棟裏、野外ステージ
樹木	ドロノキ	ヤナギ科	自生
花	アジサイ	ユキノシタ科	慰霊碑
花	カタクリ	ユリ科	慰霊碑そば野草園
花	キバナノアマナ	ユリ科	は虫舎そば野草園

旭川市旭山動物園 全体平面図

